

第82期 中間報告書

2020年4月1日～2020年9月30日

世界のネットワークを通じて環境にやさしく、
安全と豊かなカーライフを創造して、社会に貢献する。

CENTRAL 中央自動車工業株式会社

本社 〒530-0005 大阪市北区中之島 4丁目2番30号
電話(06)6443-5182(代表) FAX(06)6443-6654
<https://www.central-auto.co.jp>

証券コード 8117



株主のみなさまへ

株主のみなさまには、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

ここに第82期の中間報告書(2020年4月1日から2020年9月30日まで)をお届けいたします。

代表取締役社長
坂田 信一郎



事業の概況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの感染拡大を受け、社会・経済活動が大きく制限されるなか、企業収益や景況感の悪化、個人消費の減退やインバウンド需要の急激な減少など、極めて厳しい状況で推移しました。各国の経済活動再開による輸出の回復や経済活性化に向けた政策により、緩やかに持ち直しが期待されるものの、景気の先行きの不確実性は依然として拭えない状況となっております。

国内新車総販売台数(軽を含む)の4~9月の実績は、新型コロナウイルスによる影響から前年同期比22.6%減の約203万台と4年ぶりの前年割れとなりました。内訳は、登録車で同23.7%減の約127万台、軽自動車においても同20.7%減の約76万台となり、6カ月とも前年割れの低水準が続きました。

このような環境下、当社グループでは、時差出勤・テレワークなどの勤務体制やWEBミーティングの導入等による感染防止対策のもと、オンラインを活用した営業活動を推進し、地域に密着したフォロー体制を継続することで、得意先との関係の維持・強化を図り、付加価値の高いオリジナル商材の拡販を行うとともに、中之島R&Dセンターを活用した新規商材の開発に注力いたしました。

これにより、当社グループの売上高は119億81百万円(前年同期比99.8%)、営業利益は19億53百万円(同70.8%)、経常利益は22億57百万円(同75.0%)、親会社株主に帰属する中間純利益は14億68百万円(同50.9%)となりました。

当中間期末の配当金につきましては、前年同期比同額の1株当たり28円とさせていただきたく存じます。

セグメント別の経営成績は以下のとおりであります。

(自動車部品・用品等販売事業)

当社グループの報告セグメントは、前第2四半期連結累計期間において「自動車関連事業」の単一セグメントであり、当第2四半期連結累計期間において、「自動車部品・用品等販売事業」は、従来の「自動車関連事業」の業績のみによって構成されるため、以下では前第2四半期連結累計期間との比較を行っております。

当セグメントにおきましては、新型コロナウイルスの影響により営業活動や海外への渡航が制限されるなか、国内部門では、徹底した感染防止対策を行いながら、地域密着型営業を継続するとともに、高付加価値商材および新商品の拡販に注力いたしました。

海外部門では、オンラインを活用して、海外現地社員との連携を強化するとともに、積極的に得意先へのリモート営業も行い、現地状況の把握とビジネスの展開に努めました。

連結子会社のセントラル自動車工業株式会社は、受注台数の減少がみられたものの、当社の主力商品の1つであるCPCブランド商材の生産と新規ブランド商材の量産化にも迅速に対応いたしました。

これにより、売上高は96億59百万円(前年同期比80.5%)、セグメント利益につきましては22億円(同79.8%)となりました。

(自動車処分事業)

当セグメントは、2019年12月31日をみなし取得日として子会社化した株式会社ABTの事業によって構成されております。そのため、前第2四半期連結累計期間との比較は行っておりません。

当セグメントにおきましては、連結子会社の株式会社ABTは、新型コロナウイルスの影響により取扱台数が前半は大きく落ち込んだものの、6月以降は社会・経済活動の再開等による受注台数の回復傾向がみられるなか、業務を円滑に行い、安定した事業運営を行いました。

これにより、売上高は23億21百万円、セグメント損失につきましては2億48百万円となりました。なお、前連結会計年度における株式会社ABTの子会社化に伴い、無形固定資産の減価償却費として3億19百万円、のれんの償却費として1億90百万円を計上しております。

今後のわが国経済は、経済活動の段階的な再開による景況感の好転が期待されるものの、新型コロナウイルスの感染再拡大の懸念に加え、米中の政治不安や欧州における経済不安が顕在化しており、不透明な状況が続くと予想されます。

こうした状況下、当社グループは、今後の感染状況や市場環境を見極めながら、新たに発生する市場ニーズに迅速に対応すべく「中之島R&Dセンター」を活用した新商品の開発と、地域密着型営業のさらなる強化を目的とした国内外の営業拠点および人員体制の拡充に努めてまいります。

また、連結子会社を含めたグループ全体の連携を一層強化し、新たなビジネスモデルや新規事業展開に引き続き挑戦してまいります。

そして、それらを担う人材を育成する教育体制の更なる強化と、働き方改革への対応や業務効率化を実現した労働環境の整備を推進し、営業力および組織力の向上を図ることで、新しい需要を創造し、社会に貢献できる開発型企業として株主の皆様のご期待にお応えする所存でございます。

何卒一層のご支援・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2020年12月

代表取締役社長 坂田 信一郎

会社の概要

設立	1946年5月10日
資本金	10億100万円
従業員数	企業集団の従業員数 303名 当社の従業員数 259名

事業内容

当社：自動車部品、用品および新商品ならびに関連サービスの開発・販売、輸出入
連結子会社：自動車用品製造販売／自動車部品、用品販売および輸出入
損害保険会社の全損認定車両処分に関わる事業

国内事業所

本社	〒530-0005 大阪市北区中之島4-2-30 電話(06)6443-5182(代表)	大阪支社	〒530-0005 大阪市北区中之島4-2-33 電話(06)4803-5011(代表)
札幌支社	〒060-0032 札幌市中央区北2条東14-26 電話(011)241-8121(代表)	広島営業所	〒733-0821 広島市西区庚午北2-10-20 電話(082)507-7761(代表)
仙台支社	〒983-0034 仙台市宮城野区扇町4-1-20 電話(022)231-9351(代表)	高松営業所	〒761-8031 高松市郷東町4-17 電話(087)881-4401(代表)
仙台支社盛岡営業部	〒020-0135 盛岡市大新町6-35アイビル大新町 1F 電話(022)231-9351(仙台支社代表)	福岡支社	〒811-1303 福岡市南区折立町11-10 電話(092)584-1333(代表)
北関東支社	〒321-0103 宇都宮市台新田町143 電話(028)658-2191(代表)	福岡支社南九州営業部	〒890-0052 鹿児島市上之園町19-17 ネオアクシス甲南101 電話(092)584-1333(福岡支社代表)
北関東支社高崎営業部	〒370-0046 高崎市江木町275-1フジノビル 201号室 電話(028)658-2191(北関東支社代表)	中之島R&Dセンター	〒530-0005 大阪市北区中之島4-1-15 電話(06)6443-5846(代表)
東京支社	〒173-0004 東京都板橋区板橋1-42-13 大佳板橋ビル5F 電話(03)5943-9088(代表)	東日本物流センター	〒345-0012 埼玉県北葛飾郡杉戸町深輪398-13 センコー(株)埼玉北支店杉戸PDセンター内 電話(0480)53-7112(代表)
静岡営業所	〒420-0816 静岡市葵区沓谷5-8-11 電話(054)261-3344(代表)	西日本物流センター	〒651-2241 神戸市西区室谷1-3-5(神戸ハイ テクパーク内)センコー西神戸PDセンター内 電話(078)990-0722(代表)
金沢営業所	〒920-0061 金沢市問屋町1-82-1 電話(076)237-6561(代表)		
名古屋支社	〒467-0875 名古屋市瑞穂区御剣町2-18 電話(052)882-1211(代表)		

海外事業所

デトロイト(米国)、シンガポール、ドバイ(UAE)、ジャカルタ(インドネシア)、マニラ(フィリピン)、広州(中国)、ヤンゴン(ミャンマー)、台北(台湾)、クアラルンプール(マレーシア)、ホーチミン(ベトナム)

子会社

セントラル自動車工業株式会社 本社工場(大阪府)
CAPCO PTE LTD(シンガポール)
CAPCO USA, INC.(米国)
株式会社ABT(東京都)

株式の状況

(2020年9月30日現在)

発行可能株式総数	普通株式	80,000,000株
発行済株式の総数	普通株式	20,020,000株
当事業年度末の株主数		2,790名

大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
NORTHERN TRUST CO.(AVFC) RE FIDELITY FUNDS	1,475	8.01
日産東京販売ホールディングス株式会社	1,060	5.76
株式会社三菱UFJ銀行	888	4.82
東京海上日動火災保険株式会社	755	4.10
上野万里子	685	3.72
TPR株式会社	663	3.60
光通信株式会社	598	3.25
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	589	3.20
株式会社みずほ銀行	531	2.88
SSBTC CLIENT OMNIBUS ACCOUNT	522	2.83

(注) 持株比率は自己株式(1,601,278株)を控除して計算しております。

中間連結貸借対照表

(単位：千円)

資産の部	
科目	金額
流動資産	13,806,845
現金及び預金	9,503,607
受取手形及び売掛金	2,858,301
商品及び製品	1,116,658
仕掛品	4,832
原材料及び貯蔵品	12,452
その他	315,340
貸倒引当金	△ 4,348
固定資産	22,423,129
(有形固定資産)	(3,260,823)
建物及び構築物	1,052,062
土地	2,058,177
その他	150,583
(無形固定資産)	(4,949,707)
のれん	4,673,502
その他	276,205
(投資その他の資産)	(14,212,598)
投資有価証券	12,222,263
その他	1,990,334
資産合計	36,229,974

負債の部	
科目	金額
流動負債	3,797,922
支払手形及び買掛金	1,926,138
未払法人税等	782,342
賞与引当金	371,268
その他	718,172
固定負債	1,233,345
退職給付に係る負債	1,120,775
その他	112,569
負債合計	5,031,268

純資産の部	
科目	金額
株主資本	30,664,715
資本金	1,001,000
資本剰余金	4,732,153
利益剰余金	25,543,556
自己株式	△ 611,994
その他の包括利益累計額	503,172
その他有価証券評価差額金	518,879
繰延ヘッジ損益	538
為替換算調整勘定	12,816
退職給付に係る調整累計額	△ 29,062
非支配株主持分	30,818
純資産合計	31,198,706
負債・純資産合計	36,229,974

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

中間連結損益計算書

(単位：千円)

科 目	金 額	
売上高		11,981,263
売上原価		6,951,493
売上総利益		5,029,769
販売費及び一般管理費		3,076,587
営業利益		1,953,182
営業外収益		331,144
受取利息及び配当金	61,967	
持分法による投資利益	220,483	
その他	48,693	
営業外費用		26,682
支払手数料	3,701	
その他	22,980	
経常利益		2,257,645
特別損失		116,000
貸倒損失	116,000	
税金等調整前中間純利益		2,141,645
法人税、住民税及び事業税	724,203	
法人税等調整額	△ 51,648	672,555
中間純利益		1,469,089
非支配株主に帰属する中間純利益		856
親会社株主に帰属する中間純利益		1,468,233

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

取締役と監査役 (2020年9月30日現在)

代表取締役社長	坂田 信一郎
専務取締役	鳥野 善文
常務取締役	近藤 雅之
取締役	柿野 雅文
取締役	廣内 学
取締役	久保井 聡明
取締役	住吉 哲也
取締役	増田 文弘
取締役	酒井 規光
取締役	AHMED SAJJAD
監査役	具足 彰治
監査役	中山 正隆
監査役	堀内 武文

- (注)1. 取締役 久保井聡明およびAHMED SAJJADの両氏は、会社法第2条第15号に定める社外取締役であります。
 2. 監査役 具足彰治、中山正隆、堀内武文の3氏は、会社法施行規則第2条第3項第8号に定める社外監査役であります。

主要取扱商品 (国内部門および海外部門)

区分	主要商品名
シャシーおよび トランスミッション部品	ベアリング サスペンションパーツ ユニバーサルジョイント クラッチディスク&カバー ディスクパッド ショックアブソーバー デフレクショナルギヤー
電装品および カーエアコン	バッテリー ホーン カーエアコンパーツ イグニッションパーツ&ケーブル
エンジン メンテナンス関係	エレメント エンジンオイル ピストン&ピストンリング エンジンメタル ウォーター・フューエル・オイルポンプ ガスケット タイミングパーツ エンジンオイル添加剤 (メタルトリートメント)
ケミカルおよび 美装・環境システム	潤滑油 ウインドケミカル他 洗車用品 車外美装システム 車内抗菌・防臭コーティング ウインドウガラス撥水コーティング
その他	無機防汚コーティング剤 アルコール検知器 自動車シート保護防汚コーティング剤 自動車ボディ保護フィルム ワイパーブレード その他部品・用品

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	〒541-8502 大阪市中央区伏見町3丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 電話 0120-094-777(フリーダイヤル)
上場証券取引所	東京証券取引所
公告の方法	電子公告により行います なお、電子公告は当社ウェブサイトに掲載し、そのアドレスは次のとおりです。 https://www.central-auto.co.jp/outline/kabu.html 事故その他やむを得ない事由により電子公告することができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

《ご注意》

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

《ご案内》

- 2014年以降の上場株式等の配当等に係る源泉徴収税率について
2014年1月1日以降に個人の株主様が支払いを受ける、上場株式等の配当等には、原則として20.315%(※)の源泉徴収税率が適用されます。
(※)所得税15%、復興特別所得税0.315%、住民税5%
なお、株主様によっては本ご案内の内容が当てはまらない場合もございます。
詳細につきましては、最寄の税務署、税理士等にお問い合わせください。
- 少額投資非課税口座(NISA口座)における配当等のお受け取りについて
新規に購入された当社株式をNISA口座でご所有される場合、配当等につき非課税の適用を受けるためには、口座管理機関(証券会社等)を通じて配当等を受け取る方式である「株式数比例配分方式」をお選びいただく必要があります。
なお、期末または中間配当金につき「株式数比例配分方式」をご利用いただくためには、それぞれ上記の期末または中間の「配当金受領株主確定日」までにお手続きを完了しておく必要がありますのでお気を付けてください。
また、ご所有の株式のうち、特別口座に記録された株式をお持ちの株主様は「株式数比例配分方式」をお選びいただくことができませんのでご注意ください。NISA口座に関する詳細につきましては、お取引の証券会社等にお問い合わせください。

主な取扱商品

ボディコーティング



CPCボディアーマー マキシム CPCスーパープレミアムコーティング エクスG

- 役割の異なる3重のガラス質被膜をボディに形成。自動車用ボディコーティングに求められる機能・特性を最高レベルで発揮します。



CPCプレミアムコーティング ダブルG / ダブルGベータ

- 自動車の塗装面に2重のガラス質被膜を形成。光沢、艶、膜厚感、持続性、汚れから守る効果等、全てを高レベルで実現します。

※日刊自動車新聞用品大賞2015「ケミカル部門賞」受賞。



グラスコーティングガードコスメ ／ガードコスメSP

- ガラス質被膜とフッ素化合物被膜のハイブリッドタイプで、高級感のある輝きや光沢を一層際立たせます。

※日刊自動車新聞用品大賞2007「機能用品部門賞」受賞。



CPCペイントシーラント CPCガラスコート CPCガラスコートSP

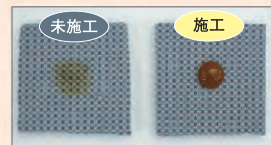


自動車のシートを汚れなどから守る

新製品

CPCファブリックコーティング CPCレザーコーティング

- 車内も美しく快適に保ちたいとのニーズに応え開発。ファブリック(繊維)とレザー(本革)の2タイプを用意しています。



※ファブリックコーティングのコーヒー滴下テスト。水分や油分の染み込みを抑え、汚れからシートを守ります。



※レザーコーティングの擦りテスト。保護効果で本革の表面を守り、シートの劣化を抑制します。

メタルトリートメント MT-10 (エムティーテン)

- エンジン内部の金属表面を滑らかにして摩擦抵抗を抑え、エンジンを守るオイル添加剤です。燃費効率の向上に貢献しながら、エンジン音も静かになり、始動性やレスポンスも向上、快適なドライブをご提供できます。
- MT-10エンジンリフレッシャーは、エンジン内部に付着した汚れに浸透し、オイル内部に分散して洗浄するエンジンフラッシング剤です。



※MT-10エフィが日刊自動車新聞用品大賞2017「ケミカル部門賞」受賞。



安全運転のため360°視界スッキリ SKATO360 (スカット・サンロクマル)

- 雨の日の視界を良好にして、ドライバーや歩行者の安全のお役に立つウインドウガラス撥水コーティングです。
- 優れた撥水効果と長期間の持続性を持ち、フロントガラスだけでなく、サイドリアガラスにも施工でき、360°良好な視界を確保します。



※比較画像は水道水をホースで散水し、人工的に雨をイメージさせたものです。

※日刊自動車新聞用品大賞2009「ケミカル部門賞」受賞。

EXCEL PURE 無機防汚コーティング剤 エクセルピュア

- ガラスなどの透明基材に塗布することにより、表面に親水被膜を形成。セルフクリーニング効果を持たせて、基材の汚れ付着を防ぎます。
- 太陽光パネルに塗布した場合、初期から光透過性が高まり、発電効率が向上することが確認できています。それらの事から太陽光パネルコーティングとして市場から注目されています。



※未施工ガラス面の水接触角



※施工済ガラス面の水接触角

sociac アルコール検知器 “ソシアック”シリーズ

- 多数の官公庁、地方自治体、一般企業様、さらには警察の飲酒検問・第一次検査用としても採用されているアルコール検知器です。
- 測定履歴が保管できるタイプや、アルコール検知器の故障の有無を確認できる「テスターキット」も含め、プロドライバーにシリーズとして選ばれています。



売上代金の一部を公益財団法人交通遺児等育成基金へ継続して寄付させて頂いております。

※日刊自動車新聞用品大賞2003「特別賞」、同2008「セーフティ部門賞」、同2011「セーフティ部門賞」受賞。

Japan-Central Automotive Approved



プライベートブランド “J.C.A.P.”シリーズ

- 「J.C.A.P.」は、中央自動車工業のプライベートブランドです。創業以来培ってきたノウハウを駆使して、各国の強味をコーディネートしながら、皆様にご満足頂ける商品をピックアップしました。
- 品質・生産能力・コスト等を吟味して、今後もシリーズの拡充を図っていきます。



海外拠点を拡充・活用しながらグローバルに展開 自動車用部品

- 世界60数カ国をネットワークして、日本の優れた自動車用部品を海外に、また厳選した海外生産の部品を他国へと、グローバルに輸出入しています。
- 現地に赴き地域ごとに異なるマーケットニーズや販路状況等を調査しながら、それらにマッチした商材を幅広く紹介。海外営業拠点を拡充しながら、新たなマーケットの開拓にも努めています。





FS 543170 / ISO 9001
EMS 543169 / ISO14001
本社 国内支社・営業所

研究開発施設

中之島R&Dセンター

2017年6月に開設いたしました研究開発施設「中之島R&Dセンター」は弊社の核となる施設であり、2019年度上半期に研究スタッフの増員に加え、設備の増強を図りました。これまで以上に開発・改善・改良のスピードと精度を向上させ、一層皆様のお役に立ち、ご満足頂ける開発型企業となるべく、本施設をフル活用してまいります。



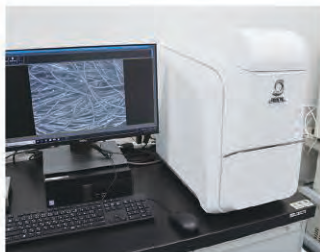
● マイナス30°Cの環境を作り出し、雪国の再現もできる恒温恒湿室を新設



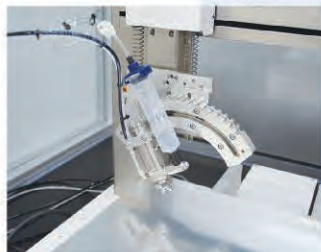
● 洗車ができるとともに、コーティングの状態を確認しやすいピットを増設

● 増設・増強した中之島R&Dセンター

■ 新たに導入した試験機器



● 10,000倍以上の倍率で観察できる卓上走査型電子顕微鏡



● 立体物へのコーティング施工も可能な卓上型スプレー塗布機



● 各温度における溶剤の揮発速度を測定できる揮発分・固形分測定器



● 溶剤の流動性や保存時の安定性を確かめる事を目的とした粘度計